



お江戸舟遊び瓦版 1151号

水彩都市江東 ころころ美しい日本の再生 安全・安心まちづくり
お江戸観光エコシティ・お江戸舟遊びの会 江東区千田 13-10

東京大空襲81年 東京大空襲を語り継ぐつどい

日時：2026年3月8日

所：中村中学校・高等学校 フェニックスホール

主催：東京大空襲を語り継ぐつどい実行委員会

1. 挨拶：丸地一矢（東京都教職員組合執行副委員長）

2. 東京大空襲を語り継ぐ 「平和を願って今を生きる」

体験者 檜森富恵

- ・ 1931年浅草で生まれ、空襲時は深川区三好町。住んでいた同潤会アパート12号館は焼失。窓から飛び降り、兄妹3人で元加賀国民学校に逃げるも入れず、小名木川に逃げ、小名木川の上の筏につかまり、その後、防空壕で一夜を明かした。翌朝、防空壕を出ると街が焼け野原に。焼け焦げた人の間を歩いた。水も飲まず、トイレにも行かず、感情がマヒしていた。先生だった母は当直で、私たちのことを諦めていたが、生きているのが不思議と感動。私たち家族は10万人の死亡の中、助かった。アパートも学校も骨組のみに。千葉の祖母実家に疎開した。兄に赤紙が来た。兄にはこの千人針を。2か月後、広島・長崎原爆で終戦に。戦後、母の背なかを見て育ったことから教員になった。戦争は始まると止まらない。幸せな人がいなくなる。平和こそ大切！！

3. センターで学んだ生徒たち 立川市立若葉台小学校

学校で二瓶さんのお話を聞き、2時間半で10万人もの死者が出たことを知った。その後、立川市変電所跡地の見学で近くの戦争の悲惨さを知り、翌日、東京大空襲戦災資料センターや隅田川の悲惨な場所を見学し、凄まじい戦争のことを知りました。2度と戦争をしてはならないと心から思いましたと一人ひとりがその体験談の感想を話してくれた。素晴らしい心からの話のビデオで、感動的だった。

4. 資料センターのこの一年 比江島大和（学芸員）

コロナ禍を越え、来館者が1万人を回復した。体験者の語りや展示も体験者や資料に寄り添う「目線」を大切にしている。外国の学生のインターンシップや10代のボランティアも増えつつあり、ガサ等の厳しい現実を特集する等、平和の大切さを大いに広げたい。

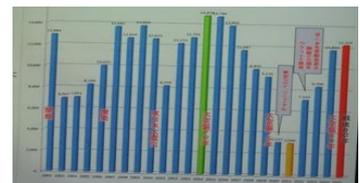
5. 講演・落語 「祖父の『国策落語』と父母の戦争体験を語る」 林家三平（落語家、二代目林家三平）

- ・ 中大国際経済学科で学び、平成2年林家いっ平として修業に入る。
- ・ 母の温かい心配りの中で育った。母から聞いていたわらべ歌を歌った。
- ・ 父は明大商学部、特攻要員で穴を掘り、米飛行機爆破弾薬を抱えていた。
- ・ 祖父林家正蔵は厳しい時代、家族親族を守るため、軍部に付度した、意に沿わない戦争遂行の“国策落語”を作った。パールハーバーの前から“アジアを解放”すると戦争バージョンに入っていた。戦争を推進するための悲しい笑いのない落語だが、頑張って演じます。（素晴らしい！）

6. 挨拶・閉会 吉田裕（館長、2025朝日賞受賞）

素晴らしい落語を聞かせて頂き、その後に話すのは、難しい。アメリカとイスラエルのイラン爆撃は国際法に反している。国際法を遵守し、戦争のない平和な日本を皆で創りましょう！！

所感：三平師匠の素晴らしいわらべ歌と国策落語を聞くことができた。小学生の言葉に感動させられた。米ソの国際法無視の厳しい中、東京大空襲を語り継ぐ会の末永い継続を祈念したい。



来館者の推移



砂町よっちゃん家開設 10 周年・法人化祝賀パーティー

日時：2026年3月14日 15時～17時
 会場：東砂西地区集会所（東砂 7-5-1）
 主催：砂町よっちゃん家法人化祝賀パーティ実行委員会
 協力：江東区助け合い活動連絡会・江東区社協地域福祉推進課
はじめに



多世代交流の里「砂町よっちゃん家」は開設10周年を迎え、今後の活動発展を期して一般社団法人として再出発することになった。記念して祝賀パーティーが多数の参加で開催された。

江東区助け合い活動連絡会の拠点「砂町よっちゃん家」は、「子育て中のママ・お年寄り・子ども」など多世代交流の里として、空き家を開放し、平成28年9月にオープンし、これまで江東区・江東区社会福祉協議会・東砂7丁目町会や地域の皆さんをはじめとする多くの方々のご支援を得て“地域みんなの居場所”として活動してきた。その活動は江東区内だけではなくさわやか福祉財団を始め各地の福祉事業者などから高く評価されている。今後は法人化し増々の活動が期待されている。

2026年3月予定表						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
					子ども食堂 17:00～ 無くなり次第 終了	こどもミニディ 遊野地区 10:00-13:00 寺子屋 みなでらす 16:00-19:00
4	5	6	7	8	9	10
					スマホ教室 13:30-15:00	こどもミニディ 歌 10:00-13:00 寺子屋 みなでらす 16:00-19:00
11	12	13	14	15	16	17
	子育てタイム 10:30-12:30	カフェ みどりーと 10:30-12:30	折り紙教室 10:00-12:00	カラオケ 13:30～	大人のランチ 12:00-14:00 余子割 会費300円	こどもミニディ 手品 10:00-13:00 寺子屋 みなでらす 16:00-19:00
18	19	20	21	22	23	24
	子育てタイム 10:30-12:30	出張 リサイクル ショップ オアシス 10:30～14:00	みんなの広場 14:00-16:00	スマホ教室 13:30-15:00		こどもミニディ 歌 10:00-13:00 寺子屋 みなでらす 16:00-19:00
25	26	27	28	29	30	31
	子育てタイム 10:30-12:30		子ども時間 14:00-16:00			寺子屋 みなでらす 16:00-19:00

祝辞：大久保朋果江東区長
 清水肇子さわやか福祉財団理事長
 渡辺恵司江東区社会福祉協議会会長



所感：人と人をつなぐ「よっちゃん家」のますますの活動の発展を祈念したい。（文責 中瀬）